

取組概念図

学士課程教育の質的転換と有為な人材育成のために欠かせない〈考え、表現し、発信する力〉の育成を、学生のキャリア形成を視野に入れた総合的なライティング支援（ライティング/キャリア支援）を通して実現する。そのために、関西大学・津田塾大学・ステークホルダーが密接に連携して、ライティングセンターを核にした効果的な支援システムを構築し、全国に波及させていく。

取組内容

1 ライティングセンターを中心とした支援体制の再構築

- ライティングセンターの拡張と充実
- TAとピアサポートによる支援体制の整備
- 教職員FD、講演会、セミナーの実施

2 eポートフォリオシステムの開発

- すべての取組を一つに結ぶライティング/キャリア支援eポートフォリオシステムの開発

3 評価指標の確立

- 客観的評価指標の確立
- 自己評価指標の確立

4 カリキュラムとの連携

- ライティング/キャリア支援を意識した新タイプの授業開発

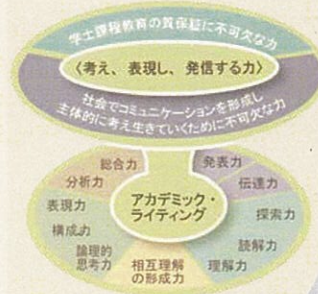
5 社会との連携

- 高大連携
- 産学官連携



ライティング/キャリア支援とは…

学生のキャリア形成を視野に入れた
ライティング支援



成果

「主体的学び」の確立による大学教育の質的転換
主体的に考えると同時にコミュニケーションを形成・深化しうる人材の育成

達成目標

- 1 ライティングセンター利用者数の増加
- 2 評価指標に基づいた客観的評価値の上昇
- 3 シンポジウム参加大学の増加
- 4 eポートフォリオシステム利用大学の増加

ステークホルダー



GPIによりライティング/キャリア支援に取り組んできた両大学の個性と強みの融合

社会の声を代弁する多様なステークホルダーからの要請

〈考え、表現し、発信する力〉を備えた人材の育成

学会：The Writing Centers Association of Japan
ライティング支援を大学教育で機能させる

教育委員会：伊丹市教育委員会
ライティング支援を初等中等教育で活用

国の機関：独立行政法人国立女性教育会館
男女共同参画社会を推進する人材の育成

企業：株式会社朝日新聞社、株式会社JTB西日本ダイキン工業株式会社、株式会社パソナグループ
これからの社会に貢献できる有為な人材の育成

波及

ライティング/キャリア支援モデル

日本社会で立ち遅れているライティング/キャリア支援システムの構築